

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和5年度・第3回）議事概要

日 時 令和5年（2023年）6月14日（水）14:00～16:10

場 所 宝塚市役所 第2庁舎1F会議室A・B

出席者

<まちづくり協議会>

まちづくり協議会名	参加者名・役職	参加方法	
		対面	オンライン
仁川まちづくり協議会	綿 昭人会長	●	
宝塚市高司小学校区まちづくり協議会	川島 昭会長	●	
宝塚市良元地区まちづくり協議会	平田 武二会長	●	
宝塚市光明地域まちづくり協議会	前川原 修一会長	●	
宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会	加藤 富三会長	●	
宝塚市西山まちづくり協議会	久保田 洋一会長	●	
まちづくり協議会コミュニティ末広	豊田 茂男代表	●	
宝塚第一小学校区まちづくり協議会	山本 敏晴会長	●	
逆瀬台小学校区まちづくり協議会	石谷 清明会長	●	
宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会	押条 雅英代表	●	
宝塚小学校区まちづくり協議会	喜多 毅会長	●	
売布小学校区まちづくり協議会	村井 照幸会長	●	
小浜小学校区まちづくり協議会	藤本 真砂子会長		
宝塚市美座地域まちづくり協議会	糸瀬 豊光代表	●	
安倉地区まちづくり協議会	岡本 康夫会長	●	
宝塚市長尾地区まちづくり協議会	阪上 良彦会長	●	
中山台コミュニティ	松下 義弘会長	●	
宝塚市山本山手地区まちづくり協議会	安達 みづほ代表	●	
宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会	前田 幸夫会長	●	
宝塚市西谷地区まちづくり協議会	二井 久和会長	●	

<その他>

市民交流部 加藤部長

市民交流部きずなづくり室 浅井室長

市民協働推進課 新城課長、岡田係長 他

上下水道局 福永上下水道事業管理者、下野上下水道局長

上下水道局 総務課 原課長

上下水道局 経営企画課 樫本課長 川西係長

総合防災課 金田課長

宝塚NPOセンター 馬越氏
宝塚市社会福祉協議会 前菌課長
傍聴者 なし

議事概要（要旨）

1 自己紹介

各まちづくり協議会代表者及び市民交流部職員より自己紹介があった。

2 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和5年度・第2回）議事概要の確認

各まちづくり協議会代表者により、上記議事概要の確認が行われ、ホームページへ公開することが承認された。

3 上下水道局の広報誌特別号（第3号）の発行（上下水道局）

上下水道局より、標記の案について、配布資料に基づいて説明があり、以下の通り、質疑応答があった。

ア 飲料水兼用耐震性貯水槽が市内に8箇所ある。川面地区自主防災会では、飲料水兼用耐震性貯水槽の取り扱いの訓練を上下水道局、消防署の立ち会いのもと行っているが、今後増設する計画はあるか。なお、当地域のまちづくり計画の具体的な取り組みとして、飲料水兼用耐震性貯水槽の増設を入れている。

イ （市）飲料水兼用耐震性貯水槽は水道管に直接つながっているものであり、消防本部で設置を行い、上下水道局が水を供給している。消防と連携して考えていきたいと思う。

ウ 市内8箇所とはどこか。

エ （市）良元小学校校庭、市立スポーツセンター駐車場、御殿山中学校校庭、中山台コミュニティセンター臨時駐車場、山本新池公園、伊子志せせらぎ広場、自然休養村センター、末広中央公園。市のホームページに掲載している。

オ 各地域で一番近い貯水槽はどこか周知していく必要があると思う。

カ 料金改定は仕方がないと思うが、財務的な説明が全くない。負債に関する情報も市民に伝える必要があると思う。また、上下水道局は一人当たりの人件費が高いが、内部努力をした方が市民に協力を仰ぎやすいと思う。

キ （市）企業債に関する情報については、今後、ホームページや広報誌等でお伝えできるように努力したい。上下水道局職員の給与については、人事が上下水道局で独立しているわけではないが、今後より若い職員を配置する、定年後の職員を再雇用で雇うなど、単価の抑制に努めたい。

ク 飲料水兼用耐震性貯水槽の訓練を行ったが、蓋を開ける作業は人手を要する重労働である。消防署員がいなければ、住民だけで対応することは難しい実態があると思う。何か考えているか。

- ケ 当地域は西消防署に依頼し、作業のマニュアルと写真を近くに保管している。
- コ マニュアルを見たとしても、蓋が相当重たく、ハードルが高いと思う。
住民説明会是何時からか。
- サ (市) 6月30日、7月1日、7月2日いずれも13:30~14:30を予定している。
- シ まちづくり計画を検討した時に、内水の水をどう抑えることを想定しているか
という旨、質問を行ったが、公共事業のため今は言えない、という回答だった。
内水の水をどうするかといったことは決まっているか。
- ス (市) 内水の水については下水事業であり、今回は水道事業ということで、説明には入っていなかったと思う。今後、ゲリラ豪雨等に耐えられる雨水、浸水対策を重点的に行っていきたいと考えている。
- セ 老朽化の更新はいつ頃落ち着くのか。
- ソ (市) 市内の水道管は800kmあるが、年間10kmのペースで更新を行っているため、80年かかる。水道管の法定耐用年数は40年であるが、現在は80年持たせる計画を立てている。80年経てば、また次のサイクルに入るため、永遠に続いていくことになると思う。良い材質のものを使い、維持管理を適切に行うことで市民の皆さんに良いサービスを提供していきたいと思っている。
- タ 使用していない浄水場の経費はどうするのか。
- チ (市) 維持費がかかっており、利活用が決まるまでは、地域の皆さんに説明をしながら対応していきたいと思っている。小林浄水場、亀井浄水場は撤去費用が膨大であるため、民間の協力も得ながら、工夫して対応していきたい。

4 水害時の避難の考え方について (総合防災課)

総合防災課より、標記の案について、配布資料に基づいて説明があり、以下の通り、質疑応答があった。

- ア (市) (挨拶) 新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、地域における防災活動が活発になっていくことで、総合防災課としても積極的に支援していきたいと考えていますので、今後ともよろしくお願いします。
- イ 9月にハザードマップが更新されるとのことであるが、現在のハザードマップは参考にならないということか。
- ウ (市) そういったことはない。現時点では3箇所ほど県が指定する土砂災害警戒区域のレッドゾーンがイエローゾーン等に変更されたもので、危険地域が増えたということはない。ただ、今後危険地域が設定される可能性といった情報も入ってきている。
- エ 避難所がない場合、どこに避難ができるのかを市が調整してもらえるか。
- オ (市) 避難所開設は、安心メール等で情報提供する。また、アプリでは避難所の混雑状況も分かるようになっている。
ただ、浸水地域にお住まいの方はある程度どこに逃げるのかを事前に考えておいていただく必要はあると思う。各地域においては、他地域の人も避難されることを踏まえて、地域同士で情報の共有や合同避難訓練等を行っていただければ

非常に有難い。地域で行われている防災活動に行政も一緒に協力していきたいと考えている。ご相談いただければと思う。

カ (市) 避難所運営マニュアルについて、コロナが5類に移行したが、感染対策には留意して避難所運営を行うよう県から通知が来ている。各地域で避難所運営マニュアル等に基づいて避難所運営いただいているが、十分認識したうえで、運営いただきたい。

5 令和5年度まちづくり協議会代表者交流会の活動について

市民協働推進課より、開催の留意点、重点項目、ワークショップの実施概要について説明し、原案のまま承認された。

6 地域ごとのまちづくり計画

(1) 「推進シート」及び「対話シート」の状況報告

市民協働推進課より、配布資料に基づき、実施状況の報告があった。

安倉地区まちづくり協議会の推進シート、宝塚市西谷地区まちづくり協議会の対話シートが共有され、該当のまちづくり協議会から報告があった。

ア 【安倉】安心安全で暮らせるまちづくりをということで、計画した。関係課が縦断することもあり、難しいところもあるが、密に連絡を取っていききたいと思う。

イ 【西谷】教育委員会学事課、学校教育課とPTCA (PTA+コミュニティ) で話している。3年後には、小学校が35, 6名、中学校が30名を切ることが推測されており、どうするか話し合っていくことを確認している。今年度、「学校を考える会」という新たな部会を設け、西谷の学校教育の方向性を2, 3年で話し合っていく予定。

(2) 令和4年度地域ごとのまちづくり計画の進捗状況及び「進捗確認シート」のポータルサイトへの掲載について

市民協働推進課より、各まちづくり協議会から提出済みの進捗確認シートについて、6月23日(金)までに各まちづくり協議会でデータを確認いただいた上、6月末頃にポータルサイトへ掲載を行う旨、説明があった。

(3) (※再周知)「仕組みに対するアンケートご協力のお願い」について

市民協働推進課より、「地域ごとのまちづくり計画の「具体的な取り組み」を協働で推進するための「対話」「進捗管理」の仕組みアンケート」の提出依頼(令和5年4月28日㍻)について、再周知があった。

7 市民協働推進課からのお知らせ

市民協働推進課より、以下(1)～(5)について、周知を行った。

- (1) まちづくり協議会委員推薦について
 - ・パブリック・コメント審議会委員 宝塚市高司小学校区まちづくり協議会
 - ・自立支援協議会全体会委員 宝塚市光明地域まちづくり協議会
 - ・第19回宝塚ハーフマラソン大会実行委員 宝塚市西山まちづくり協議会
- (2) 個人情報保護に関するお知らせ
- (3) イベント開催時における注意点
- (4) (※再周知) 令和5年度地域活動きずな研修_若手職員参加調整表の提出について
- (5) (※再周知) 令和5年度まちづくり協議会補助金の申請について

8 宝塚NPOセンターからのお知らせ

宝塚NPOセンターより、以下(1)～(2)について、依頼と周知があった。

- (1) 市民活動促進支援事業のお知らせ(まちづくり協議会ポータルサイトへの総会資料掲載のお願い)
- (2) ひょうごアドプト活動について

9 宝塚市社会福祉協議会からのお知らせ

宝塚市社会福祉協議会より、以下(1)～(2)について、依頼と周知があった。

- (1) 令和5年度 宝塚市社会福祉協議会 会員募集のご依頼について
- (2) クールシェアスポットPRチラシについて

10 その他

特になし。

11 今後の日程

市民協働推進課により、配布資料に基づき、令和5年度の開催予定について周知があった。

以 上